



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第29号(2008年9月22日)



英プレミアリーグの名門クラブを買収

アブダビの投資開発会社Abu Dhabi United Group (ADUG)が、英サッカープレミアリーグの名門マンチェスター・シティ(マンC)を買収したと発表しました。なお買収額は明らかにされていません。ADUGは、この買収によりADUGの世界的な知名度が上がり、またUAEの才能あるサッカー選手がプレミアリーグでプレーすることへの道が開けるだろうと期待しています。ADUGは潤沢な資金力を活かして新たな選手獲得やクラブ施設に投資すると話しており、すでにスペイン1部リーグの名門、レアル・マドリードからブラジル代表FWのロビーニョを獲得しました。さらに今後はリーグ4位以内を目標に、欧州チャンピオンズ・リーグ(CL)への出場を目指すとしています。

マンチェスター・シティは1880年に創立されたプレミアリーグの中でも歴史ある名門クラブで、前オーナーであるタイのタクシン元首相から今回ADUGがチームを譲り受けました。なお、ADUGのオーナーの総資産額は、2003年に同じく名門のチェルシーを買収したロシアの大富豪、アブラモビッチ氏の約10倍とも言われており、今後更なる大型補強が行われる可能性もあります。

さすがに中東の大富豪はスケールが違いますね。

(ミドル・イーストウッド)



出所: 各種報道、Manchester City Official Website、Gulfnews



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

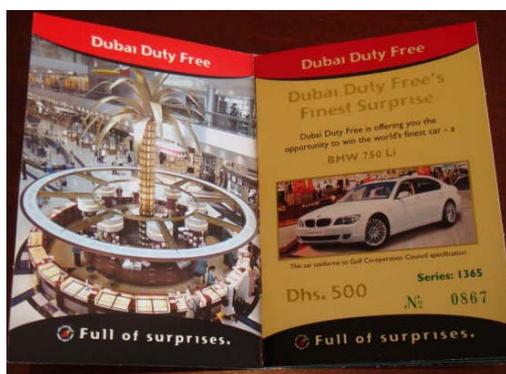
スパークスの中東地域における情報発信レポート



高額くじ

ドバイ国際空港(シェイク・ラシード・ターミナル)は世界各国およそ190都市から乗り入れがあるハブ空港でとても大きいことは有名です。横に細長い形をしたこの空港の内部は、広い吹き抜けに背の高いヤシの木が植えられて、オアシスをイメージさせられます。最新設備を誇る空港は24時間オープンで、巨大免税店も有名ですが、なんとと言ってもその中でも有名なのが「くじ」です。百万ドル(約1億円)が当たるくじ、高級車(BMW750Li等)が当たるくじなどがあります。くじを買うときには、名前や連絡先を書いて、控えを受け取った上で専用箱に投入します。当選した場合には、連絡先に書いた住所・メール・電話に連絡があります。前者のくじは購入に1,000ディルハム(約3万円)掛かりますが当選確率は5,000分の1、後者のくじは購入に500ディルハム(約1.5万円)掛かりますが当選確率は1,000分の1となっております。日本のくじよりはだいぶ当たりそうな気がするのは私だけでしょうか? 写真のくじは当たったか、ですって?? 内緒です。。

(中東採用)



出所: SPARX撮影



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



水パイプでほっと一息！

中東でチャイハネとは喫茶店のことです。そこで見かける「水パイプ」が今、世界的にもちょっとした流行になっています。水パイプは、別名「水キセル」「水タバコ」とも呼ばれ、ヨーロッパやアメリカでは見られなかった喫煙法です。もともとの起源はインドで、そこからイラン、アラブの国々やトルコに広がっていきました。最終的にトルコの地で今の形が完成されて以来、数百年の間その形は変わらず、独特の美しさが、訪れる観光客をはじめ、見る者を楽しませてくれています。

水パイプは、タバコの煙を水にくぐらせ冷やし、それによって不純物も取り除かれ、味もまろやかにするというしくみになっているそうです。普通のタバコにあるタールやニコチンが格段に少なくなり、無害？という説もあるのですが、それについては一部で疑問もあるようです。

しかしながら中東では、その愛好家がじっくり時間をかけて水パイプを吸うことで、友人や家族とのコミュニケーションを楽しんだり、何やら哲学をめぐらしたりしているようでもあります。そういった時間の過ごし方が、いつの間にか、日々のストレスからも開放されるということになっているのかもしれないね。

ところで、最近では日本でも、この水パイプが楽しめる喫茶店などがオープンしています。コーヒー、バナナ、ミント、人気のアップル味などの香りが話題を呼んでいるようです。（老いる招きネコ）

「水パイプ」



出所:「中東の街角で」



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数



出所:ブルームバーグ

アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。